

2011 年度 活動成果報告

(2012 年 5 月 7 日作成)

| | | |
|------------|---|------------|
| プロジェクト名 | 新省エネ東京仕様開発提示プロジェクト | リーダー：山本 康友 |
| プロジェクト全体計画 | 省エネ東京仕様 2007 の改定を中心としたCO ₂ 排出量削減技術、省エネ・再エネなどの環境対応の研究 ・既存都有施設等の使用、エネルギー消費実態調査・分析 ・東京都内の気候特性把握の調査・分析 ・省エネ・再エネ東京仕様、モデル事業への関与・効果測定・検証 | |
| メンバー構成 | 山本 康友 [特任教授/建築生産] 市川 憲良 [教授/建築環境学]、須永 修通 [教授/建築環境学] 永田 明寛 [准教授/建築環境学]、金 政秀 [特任准教授/建築環境学] 一ノ瀬雅之 [助教/建築環境学]、福留 伸高 [特任助教/建築環境学] 門脇 章子 [特任研究員/建築生産]、野瀬かおり [特任研究員/建築環境学] | |
| 2011 年度の成果 | ・省エネ・再エネ東京仕様への関与 具体的項目について、コスト、評価面から提案 ・モデル事業（足立都税事務所改築工事） 基本設計、実施設計段階での意見交換、設計プロセスの明確化・専門技術などの提案 ・既存都有施設の使用、エネルギー消費実態調査・分析（大塚病院、学校群、都庁舎） ・東京都内の気候特性として多摩地区の気象データの計測開始（Live-E 連携） 高大連携による高校3校への設置 ・省エネ東京仕様の新項目を想定した待機電力量の実態調査 ・中小民間ビルのエネルギー消費実態分析開始 | |

研究成果リスト

| | |
|---------|--|
| 論文・口頭発表 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 熊谷俊, 須永修通, 山本康友 都立高校のエネルギー消費削減に関する研究 その1 エネルギー消費の現状と普通教室への冷房導入の影響, 日本建築学会大会学術講演梗概集: 2011.8, D-2 分冊, p.1341-1342 2. 大隈裕, 永田明寛, 山本康友 大規模庁舎の使われ方と内部発熱に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集: 2011.8, D-2 分冊, p.483-484 3. 生沼亜澄, 島崎翔大, 山本康友, 市川憲良 病院施設の給湯およびエネルギー消費の実態調査, 日本建築学会大会学術講演梗概集: 2011.8, D-1 分冊, p.579-580 4. 福留伸高, 金政秀, 山本康友 次世代電源供給システムの開発に関する研究(その1) 大学の研究室における待機電力の測定, 日本建築学会大会学術講演梗概集: 2011.8, D-2 分冊, p.1003-1004 5. 門脇章子, 山本康友 大規模事務所建築物におけるCO₂ 削減量と環境配慮手法に関する分析, 日本建築学会大会学術講演梗概集: 2011.8, D-1 分冊, p.1131-1132 6. 熊谷俊, 兒玉和生, 須永修通, 山本康友 都立高校のエネルギー消費削減に関する研究, 太陽/風力エネルギー講演論文概集: 2011.9, p.309-312 |
|---------|--|

| | |
|--|--|
| 刊行物 | プロジェクト 新省エネ東京仕様開発提示プロジェクト平成 22 年度成果報告書 |
| <p style="text-align: center;">講習会等 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)</p> | <p>1 . L P 中間成果報告会：講演：山本康友：庁舎・学校等の省エネと CO2 削減方法の研究：2011.9.20：都庁第 2 庁舎ホール（参加者約 220 名）</p> <p>2 . L P 1 研究発表会：講演：兒玉和生・熊谷俊・須永修通：都立高校における省エネルギー性能と冷房導入の影響に関する研究，生沼亜澄・市川憲良：病院における中央式給湯システムのエネルギー消費に関する実態調査，浅井晋・永田明寛：大規模庁舎における照明・OA 機器類のエネルギー使用と使われ方に関する研究，福留信高・山本康友：建築物への最適な省エネ技術の提示に寄与する東京都内の気候特性調査・分析 多摩地域における気象観測ネットワークの整備 ，金政秀：次世代電源供給システムの開発に関する研究：2012.2.9：南大沢キャンパス 9 号館大会議室（参加者約 50 名）</p> <p>3 . 首都大学東京オープンユニバーシティ：講義：山本康友：新省エネ東京仕様開発プロジェクト：2011.5.13，5.20：飯田橋キャンパス</p> |
| その他 | 2012.2.16-19 中国科学院上海高等研究院との交流 |